

デジタル時代の著作権協議会（CCD）

平成 21 年度著作権ビジネス研究会活動報告

昨年度に引き続き、各団体における権利情報や各 ID の整備などについて事例紹介を行いながら、権利情報の共有化に向けて検討を継続した。映像コンテンツに係わるデータの整備が急がれていることから、その分野に関わる課題の抽出やデータ整備のあり方なども検討対象とした。

2009年6月23日にシンポジウムを開催し、「権利情報の共有化における著作者・実演家の氏名表示などに関するガイドライン」（2008年度シンポジウムで公表）の整備状況把握とガイドライン拡充に向け、CCD 加盟団体に対し実施したアンケートの集計結果を発表した。CCD 以外においても広く情報共有を図るべく、データベースの整備現状や課題なども紹介した。

データベースの共有化や環境整備を目指す既存の検討会や権利処理情報の効率化に向け新たに設立された新機構の関係者に講演を依頼し、権利情報共有化の現状や情報処理集中化の進捗状況・今後の展望などについて聴取した。入手した情報を参考にしつつ、CCD での情報共有化拡充に向け検討を行った。

本年度開催された著作権ビジネス研究会は下記のとおりである。

●第1回

日時：平成 21 年 7 月 13 日（月）14：00□ 於：CRIC 会議室

議題 1. 今年度の事業活動項目について

2. (講演) 放送コンテンツ取引市場構築のためのデータベース環境整備に向けた調査研究について

(発表者) 三井物産株式会社情報産業本部 チーフストラテジスト

吉川 治宏 氏

3. その他

●第2回

日時：平成 21 年 9 月 16 日（水）14：00□ 於：CRIC 会議室

議題 1. (講演) 「一般社団法人著作権情報集中処理機構（CDC）」の取り組みについて

(発表者) CCD 著作権ビジネス研究会主査

菅原 瑞夫

2. その他

● 第3回

日時：平成21年11月9日（月）14：00□ 於：CRIC 会議室

議題1.（講演）「Google book への対応の中間報告」について

（発表者）著作権ビジネス研究会副主査

日本文藝家協会著作権管理部長

伊藤 愛子氏

2. その他

● 第4回

日時：平成22年1月18日（月）14：00□ 於：CRIC 会議室

議題1.（講演）「（一般社団法人）映像コンテンツ権利処理機構（ARMA）」について

（発表者）著作権ビジネス研究会副主査

演奏家権利処理合同機構 Music People' s Nest 代表幹事

社団法人日本芸能実演家団体協議会常任理事

実演家著作隣接権センター運営委員

椎名 和夫氏

2.（講演）「許諾コードの国際標準化動向とその適用事例」について

（発表者）早稲田大学セキュアリーガル・デジタル流通研究所（SLDDI）

客員研究員

木下 信幸氏

3. その他

● 第5回

日時：平成22年3月8日（月）14：00□ 於：CRIC 会議室

議題1.（講演）「ジャパン・コンテンツ・ショーケース」について

（発表者）コンテンツ・ポータルサイト運営協議会事務局主査

（一般社団法人）日本写真著作権協会常務理事

瀬尾 太一氏

2. 平成21年度著作権ビジネス研究会活動の総括

3. 平成22年度著作権ビジネス研究会活動について

4. その他

以上